

広島市植物公園

見どころ案内

アジサイはまだまだ見頃です。
裏面のマップもご覧ください。

ヤブレガサ (キク科)

新芽は山菜としても有名です。大きな葉は林床で少ない光を効率的に捉えるための工夫です。

展示会のご案内

- ◇展示資料館
冬虫夏草展 (6/21~7/25)
- ◇展示温室
夏のカラフルリーフ展 (6/23~7/13)
- ◇屋外展示場
アジサイの展示 (6/21~7/4)

バラ各種 (バラ科)

花は小振りですが、四季咲き品種の2、3番花が咲いており観賞できます。

キンシャチ

(サボテン科)
メキシコ原産のサボテンで黄色い花を咲かせています。当園では開園当初からあり、古い株は樹齢70~80年以上です。

ウチョウラン

(ラン科)
山野草としても人気がある球根性の小さなラン。

カエンボク

(ノウゼンカズラ科)
世界三大花木の一つ。赤橙色が普通の色ですが、当園の株は黄色で珍しいです。

オオバナサルスベリ

(ミソハギ科)
大温室リニューアル後初開花！ 熱帯アジア原産で、ジャワザクラとも呼ばれます。

冬虫夏草

虫から生えるキノコで、この時期に樹林観察園で見ることができます。赤いマーカーを付けています。

シナサワグルミ

(クルミ科)
中国原産。クルミのなかまですが、実は大きくならず、食べられません。

アメリカデイゴ

(マメ科)
南アメリカ原産。アルゼンチン・ウルグアイの国花。沖縄のデイゴは別種。

ガッツアリア

(キク科)
コダチダリアを片親とした交配品種です。晩秋咲きのコダチダリアとは違い、この時期から咲き始め、背も低い家庭向けの品種です。

ヤマモモ (ヤマモモ科)

山に生える桃の意味 (桃のなかまではない) で、実は食べられます。

7月11日(日)までは中止しています

